

2019年度

特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)

適性検査Ⅰ

問1 例にならって、以下の(1)～(6)の語・表現の使用例として最も適切な例文を各群の①～③から一つ選び、 に○を記しなさい。

例) 見得を切る

- ① 初めは遠慮していたが、一人が見得を切ると、みんな次々に発言し出した。
- ② 私がやると見得を切ってしまった手前、今さらできないとは言えない。
- ③ みんな不満に思っているが、なかなか見得を切って反対できずにいる。

(1) 蛇足

- ① 蛇足を踏むことのないよう、予約をお勧めします。
- ② 蛇足ながら最後に、私からも一言申し添えます。
- ③ 空から見ると、川が蛇足していることがよくわかる。

(2) 愁眉を開く

- ① 恩師の訃報に愁眉を開いた。
- ② 息子からの朗報に愁眉を開いた。
- ③ 醜態に周囲が愁眉を開いた。

(3) 目を三角にする

- ① 祖父は餅をのどに詰まらせ、目を三角にして苦しんでいた。
- ② 目の前で大車輪をする男性が90歳だと知り、目を三角にした。
- ③ 話が彼の噂に及んだとたん、彼は目を三角にして怒り出した。

(4) 小春日和

- ① お盆を過ぎると暑さもやわらぎ、小春日和の日が多くなる。
- ② 今日のような小春日和には、赤や黄色に色づいた山を歩くのも悪くない。
- ③ 今年のゴールデンウィークは小春日和になるそうだから、家族と出かけよう。

(5) 気のおけない

- ① 幼なじみで気のおけない友人達と旅行して、ますます仲良くなった。
- ② 親切そうだが実は気のおけない人なので、あまり付き合いたくない。
- ③ 台風が直撃するというニュースを見ながら気のおけない夜を過ごした。

(6) からくも

- ① からくも耳目を集めてしまった。
- ② からくも親身な指導で慕われている。
- ③ からくも難を逃れることができた。

問2 例にならって、以下の(1)～(6)の【 】に入る語句として最も適切な語を各群の①～③から一つ選び、 に○を記しなさい。

例) 常に【 】を傾けて職務に励んでいる。

- ① 全心全霊
 ② 全身全霊
 ③ 全真全礼

(1) 前はうまくいかなかったが、【 】のために今回は必死で努力した。

- ① 汚名挽回
 ② 汚名返上
 ③ 汚名返還

(2) 【 】にとらわれず、柔軟な発想ができる。

- ① 既成観念
 ② 固定概念
 ③ 固定観念

(3) あいにくのお天気で【 】のお悪い中、ようこそおいでくださいました。

- ① おみ足
 ② お足元
 ③ お膝元

(4) 彼はこの分野の研究では【 】第一人者だ。

- ① 押しも押されもせぬ
 ② 押しも押されず
 ③ 押しも押されぬ

(5) 親しくなりたくて食事に誘おうとしたが、まるで取り付く【 】がない。

- ① 鳥
 ② 暇
 ③ 様

(6) 不備がございましたら【 】いただければ幸いです。

- ① ご拝受
 ② ご教授
 ③ ご教示

問3 例にならって、以下の(1)～(5)の下線部の読み方をひらがなで()内に書きなさい。丁寧な文字ではっきりと、濁点の有無もわかるように書くこと。

例) (がんたん) 元旦に年賀状が届く。

(1) () 東奔西走

(2) () 宮内庁御用達

(3) () 八幡様の境内

(4) () 損失を補填する。

(5) () 立て替えた額をお互いが相殺する。

問4 以下の(1)(2)の会話文中の、誤った、または、不自然・不適切な語・表現に下線を付け、それが誤っている、または、不自然・不適切である理由を簡単に説明しなさい。

(1) (課題のレポートを先生に手渡すときに)

「先生、課題のレポートを提出します。拝見していただけますか。」

(2) 「本大会の日本チームの活躍はすばらしかったですね。」

「これで、4年前の大会の雪辱を果たすことができたのではないのでしょうか。」

「寸暇を惜しんで練習した成果ですね。」

2019年度

特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)

適性検査Ⅱ

課題

あなたが好きな日本語の言葉(単語)を一つ選び、その理由を英語200単語程度で述べなさい。